

5. 『宮古島マイクロブルワリー』の取組み

実施テーマ	宮古島からクラフトビールを発信
地域名	宮古島

(1) 対象商品とその特徴

1) 対象商品

とうりば エール		とうりば ダーク		とうりば ヴァイツェン	
					
規格	330ml ボトル	規格	330ml ボトル	規格	330ml ボトル
販売価格 (税抜)	500 円	販売価格 (税抜)	573 円	販売価格 (税抜)	527 円
宮古島の水で美味しいを追求。スッキリとした飲み口、しっかりした味わい。アメリカンホップの香りでより一層フルーティー。		焙煎麦芽でコーヒーのような香ばしさを多良間島産黒糖でまろやかに。		小麦麦芽を 66% 使用し、ホップを控えめにしてあり、苦みが少なく飲み易さが人気。	

シークワーサーヴァイツェン	
	
規格	330ml ボトル
販売価格 (税抜)	573 円
ビールらしさは失わずに強い酸味と爽やかな香りで爽快感いっぱいの味わいです。	

パッションフルーツエール	
	
規格	330ml ボトル
販売価格 (税抜)	573 円
香りの王様パッションフルーツととうりばエールを合わせました。グラスに注いだ瞬間に香りが広がります。	

たんかんヴァイツェン	
	
規格	330ml ボトル
販売価格 (税抜)	573 円
オレンジ系の甘みをもつ「たんかん」でシークワーサーヴァイツェンとは違った味わいを楽しめます。	

2) ブランド概要

宮古島の水は隆起サンゴの大地に浸透した地下水であることから、「高硬度」、「高アルカリ」となっており、このような特徴のある水は日本では非常に少ない存在である。

当ブルワリーは、ビールの味を左右するこの希少な「水」を「サンゴの水」と位置付け、水を生かしたビール造りを営んできた宮古島唯一のブルワリーである。

3) ターゲットする市場

- ・クラフトビールを知らない宮古島への観光客
- ・宮古島や沖縄好きな県外在住者
- ・沖縄在住の外国人

(2) 活動報告

1) 出展・営業活動

①インターナショナル・ビアカップ出品

フルーツフレーバーシリーズ3点を出品し、入賞を狙う。また、ビール審査会の評価をもって顧客へのアピール方法を再構築する。

成果と気付き

今回の審査では入賞を果たすことはできなかったが、後に審査の報告書が届き、良かった点、悪かった点を確認した。(出展:シークワーサーヴァイツェン、たんかんヴァイツェン、パッションフルーツエール)

<良かった点>

- ・フルーツの香りはいずれも高評価

<悪かった点>

- ・ヴァイツェン：ベースビールのコンディション
- ・エール：ベースビールがカテゴリーとミスマッチ

ベースビールのコンディションを審査に向けてベストで造る。ビールカテゴリー（122）の研究の必要性を感じた。

②営業活動

現在取引のある顧客にリブランド化によるラベルの一新と新規パンフレットを配付し、今後の展開をお願いする。また、ビアバー等にはロゴ入りグラスを配付し、末端顧客へのアピールとファン作りの協力をお願いする。しかし、予定していた日程が沖縄県緊急事態宣言発令のため渡航中止となつたため、TEL又はメールによる説明と、販促物の郵送を行つた。

成果と気付き

緊急事態宣言期間は休業している店舗もあったが、31店舗中30店舗と連絡が取れ、販促物（ロゴグラス、ロゴ入りコースター、新パンフレット）の送付を行つた。残りの店舗については、緊急事態宣言解除後にコンタクトを試みる。

2) 商品改良

①ラベルデザインの変更

初めての顧客にも興味を持っていただき、手に取っていただけるよう、リブランド化による商品力（アピール力）を向上させ、販売に繋げることを目的にラベルデザインの変更を行つた。

特に宮古島唯一のブルワリーであることを強調するため、デザインを共通化させ、同時に食品表示法の表示内容に適合させた。

成果と気付き

クラフトビールブームの中、ラベルを新しく斬新なものに変更する風潮があるなか、沖縄を代表する「シーサー」をイメージキャラクタとしたことは、かえって新鮮で良かったと思う。

また、宮古島の水を使った仕込みで「サンゴの水仕込み」とした表現とデザインを合わせることができた。

<旧ラベル>



<新ラベル>



3) ブランディング

①パンフレット制作

古くなった情報を見直し、現状に即した商品説明を行うとともに、パンフレット全体を商品戦略に応じたレイアウトやデザインとすることで、沖縄ファン、クラフトビールファン以外の方々が興味を引くようなパンフレットの制作を行う。また、現在取引のある顧客にリブランディングによるラベルの一新と新規パンフレットを配付し、今後の展開をお願いする。

成果と気付き

一新したラベルデザインで「サンゴの水」を表現したが、そこに至るストーリーをパンフレットで表現でき、是非手に取って見ていただきたいパンフレットが完成した。

<新たに製作したパンフレット>



サンゴの水から生まれたクラフトビールたち

**すっきりとした飲み口
スパイシーな肉料理に◎**

とうりばエール

宮古島の水で美味しい
さを追求してきました。
スッキリとした飲み口
でありながらしっかりと
した味わいです。

醸造長お気に入りの
アメリカンホップの香
りでより一層フルーティーな味わいです。

JGAA2020 純米受賞
部門
インテグナルスタイルペールエールカテゴリー

内容量 / 330ml

**ほどよい苦み
チーズや燻製をおつまみに**

とうりばダーク

「なんとか黒糖の香り
を生かしたい」
焙煎(焦がした)麦芽
でコーヒーのような
香ばしさを醸し出し、
多良間島産黒糖でま
らやかに。思わず日々
を見ながらゆっくり飲
みたくなるビールです。

JGAA2020 純米受賞
部門
フルーツ部門
フレッシュペールエール・ダークエール

内容量 / 330ml

**苦みが少なく飲みやすい
辛いカレーとも相性抜群**

とうりばヴァイツェン

苦みが少なく飲みやす
きが人気のヴァイツェン。
小麥麥芽を66%使用し、
ホップを控えめにしてい
ますので苦みの苦手な
方でも受け入れやすい
ビールです。
小麦特有のバナナに似
た甘い香りが特徴です。

JGAA2020 純米受賞
部門
フルーツ部門
ブリティッシュスタイル・ペーパーレイフン・エール

内容量 / 330ml

アルコール度数13%
おつまみなしで、ゆっくりと。

ペーパーレイ

宮古島の水でビール
を造って10年。たどり
着いたもう一つの形。
ハイアルコールビール。
宮古島だったからた
どり着いた味。今日は
ゆっくり飲むぞ!と心
に決めてからグラスに
注いでください。

内容量 / 200ml

ブルワリーを育てる水

宮古島特有の隆起サンゴ
で通過された地下水は、
ミネル豊富で口当たり
またやかな水。

宮古島の水、エールビ
ルと相性が良いはず!
ホップの香り芳醇な、
苦くないビールを目指して
育ててくれたのです。
「サンゴの水はブルワリーを
育ててくれる水です。宮古島の水
はブルワリーを育ててくれます。」

宮古島マイクロブルワリーと「とうりば」

宮古島マイクロブルワ
リーは、宮古島・トクリ
バー地区にあります。東京から移住した私たち夫婦二人が運営して
いる、その名の通り小さな醸造所です。宮古島初の地ビール屋として2010年10月より開業しています。この言葉がとても気に入り、そんな雰囲気の場所で造るビールとして「とうりば」と名付けました。

**爽やかな飲み口
どんな料理にもおすすめ**

シークワーサーヴァイツェン

「もっとシークヮーサーを感じるビールを造りたい。」そんな想いから生まれました。ビールらしさは失わずに強い酸味と爽やかな香りで爽快感いっぱいの味わいです。

ABC2015 純米受賞
部門
フレーバーカテゴリー

内容量 / 330ml

**香りが魅力
フランスパンをおつまみに**

バッションフルーツエール

香りの王様「バッション
フルーツ」これはとうり
ばエールと合うはず、
と造ってみて大正解。
醸造長、大々満足の
味わいです。
グラスに注いだ瞬間に
香りが口の中に広がります。

内容量 / 330ml

**オレンジの甘み
マリネ料理と一緒に**

たんかんヴァイツェン

シークヮーサーとはまた
違ったオレンジ系の甘
みを持つ「たんかん」。とう
りばヴァイツェンと
合うかなあと思いつが
ら造ってピッカリ。
醸造長、意外にハマっ
ています。

内容量 / 330ml

②ロゴグラスの製作

現在取引のあるビアバーや居酒屋等にロゴ入りグラスを配付し、多くの顧客へのアピールを行うとともに、新たなファンの獲得に向けて協力をお願ひする。

- タンブラータイプ：瓶にて提供のお店用
- 脚付タイプ：ビアサーバーにて提供のお店用

成果と気付き

ロゴグラスの製作については、来店者やホームページ等で事前に告知していた。ロゴグラスの完成後、自店舗でサンプルグラスを置いたところ、クラフトビール好きの方はすぐに反応し、非常に欲しがっておられた。また、ホームページのリニューアル後に急激にアクセス数が伸びており、ホームページでの事前アピールがとても大事だと感じた。



←タンブラー



←足つき

③ロゴ入りコースター製作

現在取引のあるビアバー、居酒屋等に配付し、末端顧客へのアピールとファン作りに協力を
をお願いする。

成果と気付き

ロゴグラスデザインと同じデザインとすることで、相乗効果が発揮できれば良いと考えて
いる。

<出来上がったロゴ入りコースター>

